

当社高卒採用者の現状

($1/2 + 1/3 = 2/5$)

1. 当社の現状
2. 当社の見立て

月島食品工業株式会社
管理本部 大平 真吾

1. 当社の現状

高校3年生の採用選考

- ・分数、パーセンテージが苦手な生徒が多いとの話は、2004、5年頃から
高校の進路指導担当よりしばしば耳にしていたが、選考時に学校から
提出される調査書(学習活動や学校生活について教員が記載した書面
「全国高等学校統一応募書類」)で成績を確認するに止まっていた。

履 歴 書

平成 年 月 日現在

写真をはる位置
(30×40mm)

ふりがな		性別
氏名		
生年月日	昭和・平成 年 月 日生(満 歳)	
ふりがな		
現住所	〒	
ふりがな		
連絡先	〒	

(連絡先欄は現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入すること)

学 歴 ・ 職 歴	平成 年 月	高等学校入学
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	

(職歴にはいわゆるアルバイトは含まない)

(応募書類 その1)

資格等	取得年月	資格等の名称	
趣味・特技		校内外の諸活動	
志望の動機			
備考			

(別紙1)

全国高等学校統一用紙(文部科学省、厚生労働省、全国高等学校長協会の協賛により平成17年度改定)

調 査 書

ふりがな			性別	
氏名	昭和・平成 年 月 日生		現住所	
学校名			在学期間	平成 年 月 入学 (第 学年) 編入学・転入学
課程名	金・定・通	学科名	科	平成 年 月 卒業・卒業見込

学 習 の 記 録											
教科・科目		評 定				教科・科目		評 定			
教科	科 目	1年	2年	3年	4年	教科	科 目	1年	2年	3年	4年

	修得単位数			
	1年	2年	3年	4年
総合的な学習の時間				
留 学				

特別活動の記録					
出席状況	欠席日数	1年	2年	3年	4年
	欠席の主な理由				

身 体 状 況					検査日・平成	年	月
身長	cm	視 右 ()	聴 右	備			
体重	kg	力 左 ()	力 左	考			

(視力欄にA～Dが記入されている場合、A:1.0以上、B:1.0未満0.7以上、C:0.7未満0.3以上、D:0.3未満を表す)

本人の長所・推薦事由等	
-------------	--

記 載 者		印
-------	--	---

上記の記載事項に誤りのないことを証明します。

平成 年 月 日
(所在地) 〒
(学校名)
(電話番号)
(校長名) 印

顕在化

- ・2006年頃、ある工場で高校生の採用面接の際に、口頭で「 $1/2 + 1/3$ 」を質問してみたところ、正答率が3割程度に過ぎなかった。
(翌年以降も同様)
- ・その後、他の工場でも、現場から「分数が判っていない」「%が理解できない」といった声上がるようになり、2011年より選考時に数学(算数)と国語のテストを実施。

数学

学校名() 氏名 ()

問題1 下記の計算をしなさい。(答えが約分できるときは約分してください。)

① $46.3 - 29.49 = ()$

② $13.3 \times 2.19 = ()$

③ $12.5 \div 0.25 = ()$

④ $3\frac{1}{6} - 1\frac{1}{2} = ()$

⑤ $(-2)^2 - 5 = ()$

問題2 下記の方程式を解きなさい。

① $0.75x - 1 = 0.5x ()$

② $\frac{1}{6}x = 5 ()$

問題3 次の各問いに答えよ。

(1) 食塩 30g と水 170g を混ぜたとき、この食塩水の濃度は何%になりますか？
()

(2) 濃度 5%の食塩水 300g には何 g の食塩が入っていますか？
()

問題4 次の各問いに答えよ。

男女合わせて 36 人のクラスでテストをしました。男子の平均点 80 点、女子の平均点 71 点、クラス全体の平均点 75 点でした。このクラスの男子と女子の人数をそれぞれ求めなさい。

(男子) 人 (女子) 人

当社作成の数学テスト

尚、応募者のいる学校へは、
事前に「小数、分数、%」は必ず
出題する旨を通知している。

仕事への影響

- ・製造現場は全て数字で管理されている(原材料管理、仕込み量、生産量、歩留まり、工程管理、製品検査等々)。
- ・小数、分数、%が理解できない社員でも、指示を工夫すれば作業は可能。
- ・ただし、生産管理や業務効率に関わる仕事に、本人が深く関与することは期待できない。

例 製品中の水分含有率と含有量

生産量	2000.00 kg
水含有率	55.00 %
水量	1100.00 kg

例 実務上の手順

製造中の水の含有率が 51.33 % の場合

水の追加投入量の計算式

$$\text{『2000』} \times \text{『51.33』} \div 100 - \text{『1100』}$$

←作業員が
電卓で計算。

水の追加投入量 -73.40 kg

ここ数年のトピックス

- ・「(原価計算って)そんなの関係あるんですか？」
- ・「西暦って何ですか？」

勿論、高校生だけの話ではない

【エントリーシート送付先】

〒134-8520 東京都江戸川区東葛西3-17-9

月島食品工業株式会社 人事総務課 ○○宛

【実際に送付された封筒】

〒~~XXX-XXXX~~ 東京都江戸川区東葛西3-17-9

~~月島食品会社~~ ~~人事総務果~~ ○○宛

2. 当社の見立て

「なぜ、できないままなのか？」

- ・できなくても自分はOKと思っている。

「自分らしさがあればOKだから」

「先行して消費者として自己が確立しているから」なのではないか

「何のために学ぶのか」と考える以前の段階で、
できないことから逃避しているのではないか

逃避していない生徒・学生だとしても

- ・ 「何のために学ぶのか」
 - 「自分の利益になるから」「自分らしさに役立つから」
 - 教育投資がコスパ良く回収されるような学びなら価値がある？
「それを勉強してどういうメリットがあるんですか？」
- ・ 自分のためであると同時に、社会機能を維持するため。
 - ↑ この段階には到底至らない。

「当社の新入社員研修1時間目」

・新入社員とは？

「無能な存在である」

入社時には「無意識無能(何が出来ないかすら知らない)」

→「意識無能(注意しても上手くできない)」

→「意識有能(注意すればできる)」

→「無意識有能(無意識に頭と体が動く)」となる。

以上 簡単ですがご報告とさせていただきます。

ありがとうございました。